

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	肺機能検査と動脈血液ガス分析の所見が解離した筋萎縮性側索硬化症の後ろ向き横断的研究		
1. 研究の目的と方法	筋萎縮性側索硬化症の患者さんは、呼吸の筋肉の筋力低下によって呼吸困難を呈することがあります。呼吸の症状は命に関わる症状であり、病気の診断や予後の評価に関わることから重要です。呼吸の障害の評価は肺機能検査、動脈血液ガス検査で行っていますが、この2つの検査結果が解離した方をしばしば認めます。本研究では診療録にある肺機能検査、動脈血液ガス分析の所見を解析して、2つの検査結果が解離した筋萎縮性側索硬化症の特徴を明らかにします。その結果、筋萎縮性側索硬化症の呼吸障害や嚥下障害の治療方針を適切に決定することが期待されます。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	筋萎縮性側索硬化症の患者さんで、2015年1月1日から2024年8月31日の間に東京慈恵会医科大学附属柏病院で肺機能検査と動脈血液ガス分析を受けた20歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、肺機能検査、画像検査、電気生理検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座（脳神経内科）
		氏名	山本 董
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	谷口洋	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2024年11月中旬頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座（脳神経内科） 研究責任者：助教 山本 董（やまもとすみれ） 電話番号：04-6164-1111（内線 3209） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。